

臨床をしながら研究をしよう 統計の裏技と SPSS の使い方

こんなあなたにぴったり

内容の詳細はメールでお問い合わせください

これから行う研究に必要な被検者数を出しておきたい
データに欠損値があるが、最新の欠損値代入を学びたい
対象ケースをいくつかの「診断グループ」に分けたい
説明変数が名義変数のとき moderation の検討をしたい
共分散構造分析を使い始めたが、もっと先を学びたい

2015年3月

待望の上級コース!

- Power analysis
- Multiple imputation
- Cluster analysis
- Two-way ANOVA
- Structural equation modelling

★上級コース★		
3月21日(土・祭)	9:45 - 16:45	検出力分析, 欠損値の多重代入法, クラスタ分析
3月22日(日)	9:15 - 16:15	二元配置分散分析による moderation 検定, 複雑な共分散構造分析

医療・福祉・教育現場で働いている医師・看護師・助産師・保健師・ケースワーカー・心理士・保育士の皆さんが、御自分の疑問について研究デザインを組んで、データを収集し、パソコンに入力してから、統計法も使って解析し、結果を報告できるようになるための連続研修会「臨床で働きながら研究をしよう」の上級編です。すでに自分の研究を始めている方、統計の基本を学生に教えている方、将来新しい研究を計画の方が最適です。「臨床で働きながら研究をしよう」中級を受講もしくはそれに相当した知識が必要です。

SPSS と AMOS の使い方の
詳細なマニュアル進呈

臨床研究のパーソナル・リサーチ・チューター・サービス(有料)もあります (詳細は事務局まで)

主催: 北村メンタルヘルス研究所

107-0052 東京都港区赤坂 8-5-13-101 電話 03-6804-5662

E-mail info@institute-of-mental-health.jp

ホームページ http://www.institute-of-mental-health.jp

会場: 北村メンタルヘルス研究所 会議室
(地下鉄 青山一丁目から徒歩5分)
参加費:(いずれも当日教材費込み) 45,000円
2014年度「臨床で働きながら研究をしよう」
全コース受講した方は 30,000円
2014年度「臨床で働きながら研究をしよう」
中級コース受講した方は 40,000円
講師: 北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学大学院元教授 ワシントン大学《セント・ルイス》客員教授)
登録: メールにてご連絡ください(電話でのご登録はできません)。仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式のご登録になります。
キャンセルポリシー: 開催初日の10日前までのキャンセルは無料です。以降前日までのキャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受けます